

エリマネ就労福祉・健康専門部会（第3回）・こども子育て専門部会（第2回）意見まとめ  
「あいりん総合センター跡地等に求める機能【住民の福利】（修正案）」

### ワンストップ相談窓口

#### <概要>

- ・若年就労困難層、障がい者、ひとり親世帯など、様々な内容に対応可能な窓口
- ・居住支援（住居確保・生活支援等）にも対応できる窓口

#### <必要となる場所・人員等>

- ・受付窓口・相談ブース、相談員の執務スペースなどの確保
- ・こども・子育て、就労（労働）、各種福祉・生活支援などに精通した相談員の配置

#### （相談機能）

ワンストップ相談窓口には様々な困難層が集まる。当人だけでなく、その人に連動している諸課題（ネグレクトやDVなど）にも気付き、対応できるようにしてほしい。

発達障がいを抱えるこども（若者）の相談やカウンセリングも含めてほしい。

窓口に繋がらない人もいるので、ここをアウトリーチの発進拠点にして、積極的に外に出ていくことはできないか。

#### （解決機能）

こども・子育てに関しては、「ワンストップ解決」として、どんなニーズがあっても、その場で対応し、必要なサポートを行うようにしてほしい。（専門的窓口の設置）

#### <備考>

- ・センター跡地等においては、個別の支援自体を行うというよりも、当該支援につなげるための相談事業等を行うこととしていく。
- ・従前、あいりん相談室で受けていたような相談は、現在、西成市民館内のあいりんランチ（包括支援センター）やサポータィブハウス等で受けており、一定のボリュームがあるとのことであるため、何らかの形で相談支援の枠組みを確保することを検討すべきである。

### 多目的ホール

#### <概要>

- ・講演、勉強会、会議などができる場所
- ・独立して仕事を行う人が共有（コワーキング）する事務所・打ち合わせスペース等  
コワーキングスペースとは、異なる職業等の方々がシェアするオフィス空間を指す。サポータィブハウスの談話室のように、情報共有や意見交換ができる場所がほしい。西成市民館の利用年齢層が広がるイメージで、皆が寄ってくるスペースにしてほしい。ホールや会議室といった多目的スペースは、300人程度入るスペースが必要ではないか。資金の調達は、「紫波町オガールプロジェクト」を参考にしてほしい。（ホテル、貸会議室、貸オフィス時間制スポーツ施設など、土地を原資としたビジネスを行い、その収益を公益的

事業に充てている。)

< 必要となる場所・人員等 >

- ・可動式の間仕切り等を備えたホールや会議室などの設置
- ・Wi-Fi などのインフラの整備

図書施設

< 概要 >

- ・全世帯向けのコミュニティライブラリ（文化交流等ができる場所）  
地域課題と結びついた図書館機能が必要である。（「西成アーカイブ」を内包できれば効果的）  
明石駅前の複合施設「パピオスあかし」内の「あかし市民図書館」には、低料金で飲食できるスペースやワイワイ喋ることができるスペースがある。  
図書機能を充実させるには、西成図書館（地域図書館）との兼ね合いも課題となる。

< 必要となる場所・人員等 >

- ・図書スペース、カフェスペースなどを設置できる場所の確保
- ・蔵書やカフェに必要な造作等の設置及び運営する職員の配置

地域の仕事などを学ぶ場

< 概要 >

- ・ICT 等最先端技術・ものづくり体験ワークショップによる国際・世代間交流機能
- ・地域の仕事の見える化・地域学習との連携（仕事体験型学習機能を含む）建設建築・日雇労働を学ぶ場

（必要となる場所・人員等）

- ・各種展示物等の設置スペースや実演の場などの確保
- ・ワークショップスペース（作業室・会議室等）の確保

こどもの居場所、子育て支援機能

< 概要 >

- ・学年を問わず利用できるこどもの居場所  
図書館、農園等（居場所・体験学習機能を含む）
- ・子ども専用のフロアを確保してほしい。子どもが自由に遊べる場所。  
こどもだけではなく若者などにも対象を広げて、音楽やストリート系などに挑戦する若者も使うことができるスペースにしてほしい。（利用者層の対象地域も広げる必要がある。）
- ・こどもの自己実現を促すチャレンジの場  
プレーパーク、地域の仕事体験型学習機能（再掲）
- ・子どもを預けることができる機能

## 保育園・幼稚園、ショートステイ

ネグレクトを受けている子どもなども寄ることができる場所にしてほしい。

### < 必要となる場所・人員等 >

- ・ 図書館、プレーパーク、ショートステイ、農園等の設置に必要なスペース（屋内外）
- ・ 図書館、プレーパーク、ショートステイ等の運営に必要な職員の配置  
中学生高校生がスタッフとして参加し、主体的に企画する（そのために大人がサポートする）
- ・ 保育所や幼稚園に必要なスペースや人員（認可等基準での確保・配置）

## 防災機能

### （具体的内容）

- ・ 一時避難場所、避難所機能など
- ・ 防災資材や緊急的なインフラの確保など

### （備考）

- ・ 他の機能（既存の機能）を活用して生み出していくべき機能となる。

## その他

- ・ 5～10年後を見据えて、西成区以外の利用者も想定した検討を行っていくべきである。
- ・ 世代間その他の要素で利用者が分断されないための取組み、仕掛け、考え方が重要である。

## 【参考施設】

### 「パピオス明石」

当該施設は、駅隣接、商業施設併設で集客力は強い。

利用者の世代でフロアを分けているが、連携が取れているという好例。

### < 各階案内 >

- 6 F あかし総合窓口（ワンストップ相談窓口）
- 6 F こども健康センター
- 5 F あかし子育て支援センター（プレイルーム・こども図書室）
- 5 F 親子交流スペース ハレハレ
- 5 F 中高生世代交流施設 AKASHI ユーススペース
- 5 F にこにこ保育ルーム（一時保育ルーム）
- 4 F あかし市民図書館
- 2 F あかし市民広場

### 「オガールプラザ」

当該施設は、駅隣接、商業施設併設で集客力は強い。

事業収入を図書館などの市民サービスに循環させている好例である。

<施設案内> ~施設HPより抜粋~

(ショップ・レストラン)

中華料理店、すし店、居酒屋、バイキングレストラン、じゃじゃめん専門店

ベーカリー&カフェ、バル・レストラン、カフェ・クレープ店

眼鏡屋、コンビニエンスストア、アウトドア・スポーツ・キャンプ用品店、家具店

セキュリティ営業所、ヘッドスパ&ヘアサロン、紫波マルシェ(地域名産店)

(スポーツ)

フットボール場、多目的スポーツ施設、体育館、トレーニング施設

(クリニック)

歯科、眼科、小児科・保育室、薬局

(子育て・教育)

図書館(紫波町図書館) 地域子育て支援センター(紫波町子育て応援センターしわっせ)

紫波町こどもセンター、進学塾、キッズ英会話スタジオ

(その他)

エネルギーステーションパーク&ライド駐車場、レンタルスペース(紫波町情報交流館)

神社、町役場、モデルハウス・相談支援窓口(紫波型エコハウスサポートセンター)

広場(オガール広場) ホテル・合宿場